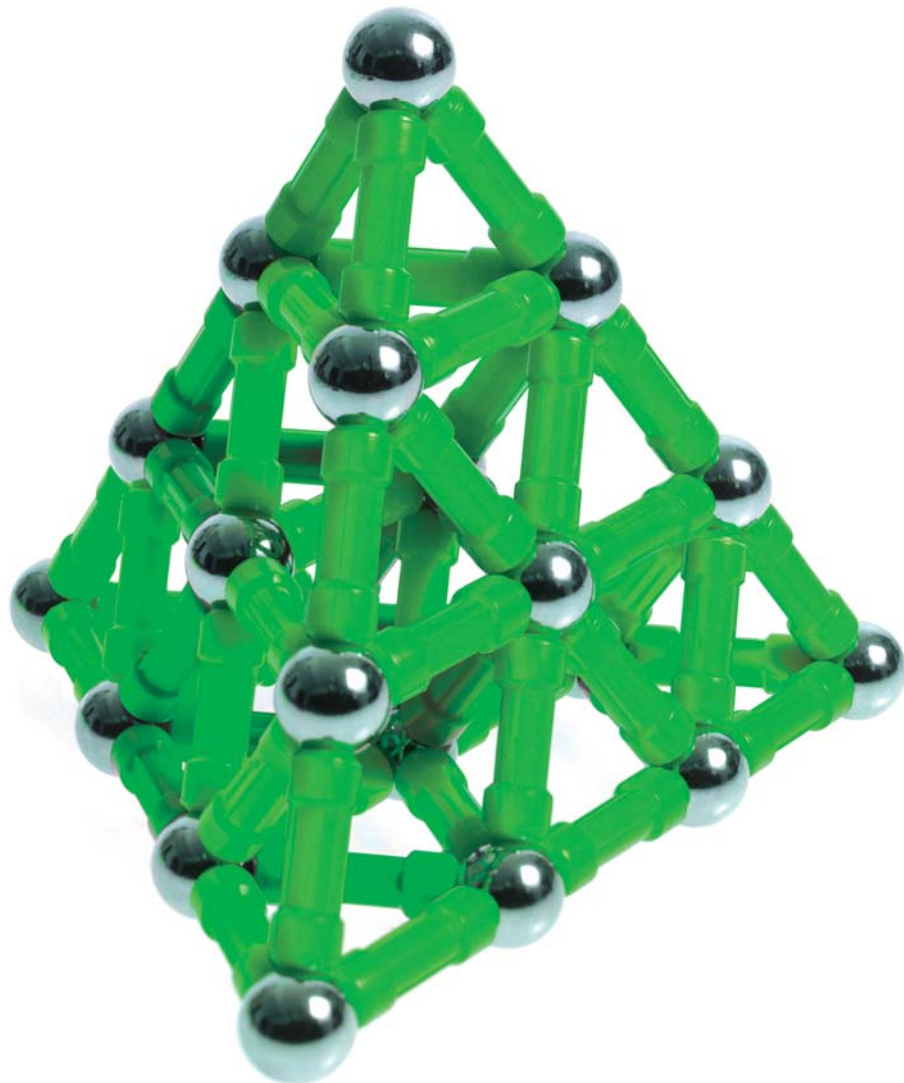


**Deloitte.**



Connect. Build. Inspire.

Technology Fast50

Japan 2011

応募フォーム

**トーマツ.**

# デロイト トウシュ トーマツ 日本テクノロジー Fast50 アジア太平洋地域テクノロジー Fast500 ご案内

## テクノロジー Fast50、テクノロジー Fast500 とは

「テクノロジー Fast50」は、デロイト トウシュ トーマツが世界規模で開催している、TMT (Technology, Media and Telecommunications) 業界における急成長企業を顕彰するランキングプログラムです。1995年にカリフォルニア州シリコンバレーの中心都市であるサンノゼで開始されて以来、企業の成長性や成功を知るベンチマークの一つとして認められ、世界各国に広がりました。

現在では約20カ国にて展開され、最終的には世界3極(アジア太平洋地域、EMEA地域、北米地域)にて開催される「テクノロジー Fast500」のランキングへ集約されます。

日本では2002年にアジア太平洋地域テクノロジー Fast500がスタートし、翌2003年から日本テクノロジー Fast50がスタートしました。日本テクノロジー Fast50の応募企業は自動的にアジア太平洋地域テクノロジー Fast500の候補企業となります。

日本テクノロジー Fast50、アジア太平洋地域テクノロジー Fast500のランキング基準は直近3決算期\*の収益(売上高)成長率をもとに作成されています。ランキング指標を収益(売上高)成長率としていることにより、国、企業規模に関係なく対等に評価し、TMT業界への情報・ベンチマークを提供し、業界全体の高揚に大きく貢献することを目的としています。

\* 本年度の場合、1月～3月が決算期の企業は、2009年と2011年に終了する事業年度の収益成長率に基づいて、その他の決算期の企業は、2008年と2010年に終了した事業年度の収益成長率に基づいて行われます。

## ご参加いただくメリットについて

Fast50、Fast500の受賞はメディアを通じて発表され、御社のリリース活動にもご利用いただけます。これにより企業の知名度が上がる、ビジネスパートナーの注目を集める、従業員がより誇りを抱くといったメリットが期待されます。また世界規模で実施しているプログラムのため、全世界に向けても御社の知名度が上がる、グローバルレベルでのネットワークの構築が可能となる点も、このプログラムの大きな特徴です。毎年、香港で開催されるFast500の授賞式には日本からも多くの受賞企業が参加され、アジアのテクノロジー企業との親交を深めています。

応募いただいた全企業の皆様には、毎年Fast50応募企業を対象とした業界動向、経営の課題等について調査したレポートもお届けしています。テクノロジー企業の動向や経営方針について、有益な情報として広くご活用いただいています。



## 応募から発表までの流れ

本年度の募集期間は2011年6月1日(水)～8月31日(水)となります。次頁の応募資格、応募方法をご確認の上、ご応募ください。本年度の日本テクノロジー Fast50授賞式・ランキング発表は、2011年10月13日(木)を予定しております。ランキングは順位、企業名、業務内容、収益成長率、都道府県、CEO/社長のお名前が発表され、プレスリリースにて配信されます。アジア太平洋地域テクノロジー Fast500の授賞式、ランキング発表は12月1日(木)を予定しております。

### プログラム日程

- 6月1日 - 募集開始
- 8月31日 - 応募締切
- 10月13日 - 日本テクノロジー Fast50 授賞式・ランキング発表を予定
- 12月1日 - アジア太平洋地域 テクノロジー Fast500 授賞式開催、ランキング発表、プレスリリース

### 応募資格

以下の必要事項を満たすTMTテクノロジー企業が、応募資格を有します。

1. 下記条件のいずれかを満たすTMTテクノロジー企業である
  - 売上高の大半は、自社技術開発の成果である
  - テクノロジー関連製品を製造している
  - テクノロジーの研究開発に重点を置いている
2. 3年以上の業績実績がある
3. 対象期間の1年目の売上高がUS\$50,000以上である(\$1=80円の場合は、約400万円以上)
4. 少なくとも、直近1年は、外部監査済みである(未上場の場合は、直近1年の監査報告書のコピー及び、直近3年の税務申告書または計算書類の売上の箇所のコピーを提出してください)
5. 日本資本の企業で、国内に本社が所在する(国外子会社/支社は対象外。ただし、日本国内で上場しており、親会社から独立して事業を営んでいる場合は、対象とする)

- \* ランキング対象事業領域：通信、ネットワーク、コンピュータ/周辺機器、インターネット、半導体、電子部品、電子機器、ソフトウェア、コンテンツ、バイオテクノロジー、製薬、医療機器、グリーンテクノロジー、メディア/エンターテインメント
- \* 上場、未上場は問いません。
- \* 収益成長率のみを公表し、売上高は公表しません。
- \* 日本テクノロジー Fast50 の応募企業は、自動的に、アジア太平洋地域テクノロジー Fast500の候補企業となります。
- \* 公序良俗に反する、または反社会的勢力に関係すると認められた場合には、事務局の判断により、応募から除外される可能性があります。
- \* 受賞された場合、貴社のホームページアドレスをFast50、Fast500のホームページにリンクさせていただきます。

### 応募方法

**募集期間 2011年6月1日(水)～8月31日(水)**

以下の順序に従って、ご応募をお願いいたします。

1. 応募資格を満たすことを確認する
2. Web応募フォーム([www.tohmatsu.com/fast50](http://www.tohmatsu.com/fast50))にアクセスし、必要事項を入力する
3. 未上場企業の場合、必要添付書類を下記連絡先へFaxまたは郵送にて送付する
4. 応募受付案内を受け取る

- \* 未上場企業の場合の必要添付書類：直近1年の監査報告書のコピー、および、直近3年の税務申告書または計算書類の売上箇所のコピーの2点。
- \* 本年度はWebからの応募のみとさせていただきます。Webからの応募が難しい場合のみ、次頁以降の応募フォームをご利用ください。
- \* 応募後一週間経過しても、応募受付案内が届かない場合は、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。
- \* 上位に入賞された場合、次項について後日ご連絡いたします。(貴社の説明文/CEOのご経歴とお写真/貴社のロゴ)

#### 連絡先

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル  
有限責任監査法人トーマツ  
テクノロジー Fast50 Fast500 日本事務局  
Tel:080-3303-7703 Fax:050-3032-6711  
Email:[fast50@tohmatsu.co.jp](mailto:fast50@tohmatsu.co.jp)

### 応募フォーム

応募資格をご確認後、2011年8月31日(水)までにWeb応募フォーム(www.tohatsu.com/fast50)にてご応募ください。

\* ※は必須項目となりますが、ランキングでは順位、企業名、業務内容、収益成長率、都道府県、CEO/社長のお名前のみが発表されます。

\* Webからの応募が難しい場合のみ、Faxによる応募をご利用ください。

\* 未上場企業は、直近1年の監査報告書のコピー、および、直近3年の税務申告書または計算書類の売上の箇所のコピーもお送りください。

会社名※

英文会社名※

会社住所※ (〒 - )

代表電話番号※

FAX番号※

ウェブサイトURL

親会社の本社所在国※  日本  その他( )

企業/CEOのTwitterアカウント @

本件につきご連絡させていただく場合、事務局より本件ご担当者様あてにご連絡させていただきます。

本件ご担当者

フリガナ  
ご氏名※ 姓

名

部署名

正式役職名※

Eメールアドレス※

電話番号※

CEO/社長

フリガナ  
ご氏名※ 姓

名

正式役職名※

Eメールアドレス

業務内容を選択してください(主となる業務を1つお選びください)※

- 通信  ネットワーキング  コンピュータ/周辺機器  インターネット  半導体  電子部品  
 電子機器  ソフトウェア  コンテンツ  バイオテクノロジー  製薬  医療機器  
 グリーンテクノロジー  メディア/エンターテインメント

会社設立年月日※

年 月

資本金

千円

従業員数(連結がある場合は連結 常勤のみ)

人

上場/未上場※

未上場  上場(上場市場)

証券コード

上場年月 年 月 )

貴社本体が保有する国内営業拠点数を選択してください※

2拠点以下  3~6拠点  7拠点以上

貴社の海外拠点数をご回答ください※ 再委託を行っている場合はその拠点を含まれた数をご回答下さい。また、拠点がある国名をお答え下さい。

拠点数

国名

貴社のグループ会社の中における、重要な連結子会社の数を記入してください(概算でも結構です)

社

貴社資本金の33%以上を拠出している企業名を記入して下さい※

応募資格について

売上高の大半は、自社技術開発の成果ですか※

はい  いいえ

テクノロジー関連製品を製造していますか※

はい  いいえ

テクノロジーの開発に重点を置いていますか※

はい  いいえ

直近3決算期の売上高を記入してください

決算月※	売上高※(千円)(*)	2008年※	2009年※	2010年※	2011年※
月		千円	千円	千円	千円
	営業利益(千円)(*)	2008年	2009年	2010年	2011年
		千円	千円	千円	千円

\* 決算期が1~3月の場合は2009年、2010年、2011年の、4~12月の場合は2008年、2009年、2010年の期末の売上高を記入してください。

\* 消費税、ならびに、受取利息、非経常的な収益及びその他の収益は除外してください。ただし、ロイヤルティ収益、ライセンス料、商標権使用料などは含むことができます。

\* 連結のある場合は、連結ベース売上高を記入してください。例: 2009年単独・2010年単独・2011年連結

\* 変則決算会社(決算期が12か月に満たない会社)は、12か月換算した売上高{(売上高/決算月数)×12}を記入してください。

\* 営業利益は、企業分析にだけ使用し、個別名を公表いたしません。

# 企業調査

デロイト トウシュ トーマツ 日本テクノロジーFast50では、Fast50/Fast500エントリー企業を対象として、経営の諸課題について企業調査を実施し、テクノロジー企業が抱える諸課題や経営方針を知る資料として、調査レポートを公表しております。以下の質問への回答に、是非ご協力ください。

※日本の急成長テクノロジー企業のデータとして、その一部を分析レポートにまとめ、授賞式後に配布させていただきます。

※データは主に総合的に扱い、統計に使用し、第三者への提供はいたしません。

## 成功要因 課題 業績見通し

これまでの貴社の成功に最も寄与したと思われる要因についてご回答ください (最大3つまで複数選択可)

- |   |  |  |                                  |                                    |
|---|--|--|----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 特定既存事業分野・地域への集中・特化 | <input type="checkbox"/> 新規事業分野・地域への積極的な進出 | <input type="checkbox"/> 他社との連携              |                                  |                                    |
| <input type="checkbox"/> 独自技術の開発            | <input type="checkbox"/> 顧客ニーズの把握          | <input type="checkbox"/> 豊富な販路の確保            | <input type="checkbox"/> 優秀人材の確保 | <input type="checkbox"/> 安定的な資金の確保 |
| <input type="checkbox"/> 機動的な組織体制の構築        | <input type="checkbox"/> 現場オペレーションの改善      | <input type="checkbox"/> 社内管理・リスクマネジメント体制の構築 | <input type="checkbox"/> 早期市場参入  |                                    |
| <input type="checkbox"/> その他(具体的に           | )  |  |                                  |                                    |

今後の貴社の課題についてご回答ください (最大3つまで複数選択可)

- |   |  |  |                                  |                                    |
|---|--|--|----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 特定既存事業分野・地域への集中・特化 | <input type="checkbox"/> 新規事業分野・地域への積極的な進出 | <input type="checkbox"/> 他社との連携              |                                  |                                    |
| <input type="checkbox"/> 独自技術の開発            | <input type="checkbox"/> 顧客ニーズの把握          | <input type="checkbox"/> 豊富な販路の確保            | <input type="checkbox"/> 優秀人材の確保 | <input type="checkbox"/> 安定的な資金の確保 |
| <input type="checkbox"/> 機動的な組織体制の構築        | <input type="checkbox"/> 現場オペレーションの改善      | <input type="checkbox"/> 社内管理・リスクマネジメント体制の構築 | <input type="checkbox"/> 早期市場参入  |                                    |
| <input type="checkbox"/> その他(具体的に           | )  |  |                                  |                                    |

貴社のターゲット市場の2011年度の予想成長率をご回答ください (1つ)

- |                                |                                 |                                |                                 |                                |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 10%以上 | <input type="checkbox"/> 5%~10% | <input type="checkbox"/> 0%~5% | <input type="checkbox"/> -5%~0% | <input type="checkbox"/> -5%以下 |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|

貴社の2011年度の売上高目標を達成できそうですか

- |                             |                              |
|-----------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
|-----------------------------|------------------------------|

貴社の今後3年間の売上高営業利益率の見通しについてご回答ください (1つ)

- |                                  |                                   |                                  |                               |                                 |
|----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 10%以上改善 | <input type="checkbox"/> 5%~10%改善 | <input type="checkbox"/> 0%~5%改善 | <input type="checkbox"/> 現状並み | <input type="checkbox"/> 現状より悪化 |
|----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|

## 経営戦略について

重点的に検討している経営戦略テーマについてご回答ください (最大3つまで複数選択可)

- |                                     |   |                                     |   |                                 |
|-------------------------------------|---|-------------------------------------|---|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 既存重点事業拡大戦略 | <input type="checkbox"/> 新規事業開発戦略         | <input type="checkbox"/> 海外事業拡大戦略*1 | <input type="checkbox"/> M&A・アライアンス戦略*2 | <input type="checkbox"/> 上場戦略*3 |
| <input type="checkbox"/> その他(具体的に:  | ) <input type="checkbox"/> 検討した経営戦略テーマはない |                                     |   |                                 |

\*1 「海外事業拡大戦略」を選択された企業様

▶進出・拡大検討地域・国をご選択ください (複数選択可)

- |                             |                                |                                   |                              |                               |                                      |                               |
|-----------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 中国 | <input type="checkbox"/> 東南アジア | <input type="checkbox"/> インド      | <input type="checkbox"/> ロシア | <input type="checkbox"/> ブラジル | <input type="checkbox"/> 中南米(ブラジル以外) | <input type="checkbox"/> アフリカ |
| <input type="checkbox"/> 中東 | <input type="checkbox"/> 先進国   | <input type="checkbox"/> その他(具体的に | )                            |                               |                                      |                               |

▶海外事業の開始・拡大に当って重視している課題についてご選択ください (最大3つまで複数選択可)

- |                                      |                                   |                               |                               |                                 |                               |
|--------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 顧客ニーズ・市場性把握 | <input type="checkbox"/> 競合動向把握   | <input type="checkbox"/> 規制評価 | <input type="checkbox"/> 販路開拓 | <input type="checkbox"/> プライシング | <input type="checkbox"/> 人材調達 |
| <input type="checkbox"/> 資金調達        | <input type="checkbox"/> その他(具体的に | )                             |                               |                                 |                               |

\*2 「M&A・アライアンス戦略」を選択された企業様

▶M&A・アライアンスの実施の障害になっている課題についてご選択ください (最大2つまで複数選択可)

- |                                      |   |   |  |
|--------------------------------------|---|---|--|
| <input type="checkbox"/> 対象企業のリストアップ | <input type="checkbox"/> 対象企業のデューデリジェンス | <input type="checkbox"/> M&A・アライアンス戦略策定 | <input type="checkbox"/> PMI (M&A後の統合プロセス) |
|--------------------------------------|---|---|--|

\*3 「上場戦略」を選択された企業様

▶上場予定時期についてご回答ください (1つ)

- |                               |                               |                               |                               |                                    |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 半年以内 | <input type="checkbox"/> 1年以内 | <input type="checkbox"/> 3年以内 | <input type="checkbox"/> 5年以内 | <input type="checkbox"/> 特に予定時期はない |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|

## 機能戦略について

重点的に検討している機能戦略テーマについてご回答ください（最大3つまで複数選択可）

- 研究開発戦略  生産戦略  SCM戦略  顧客・販売戦略  人事戦略  財務戦略  情報システム戦略  
 その他（具体的に: \_\_\_\_\_ )  検討した機能別戦略テーマはない

研究開発戦略に関して重視している課題についてご選択ください（最大3つまで複数選択可）

- 自社保有知的財産の正確な評価・把握  研究開発テーマ選定・絞り込み  他部門（マーケティング部門等）と連携した研究開発の実施  
 業務プロセスの効率化  人材調達  資金調達  その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

研究開発における外部企業との提携に積極的な姿勢を有していますか  はい  いいえ

SCM戦略に関して重視している課題についてご選択ください（最大3つまで複数選択可）

- 需要予測  リードタイムの短縮  在庫回転率の向上  輸配送網の効率化  部材調達の最適化  グローバル生産拠点配置の最適化  
 業務プロセスの効率化  欠品等オペレーションミスの防止  その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

顧客・販売戦略に関して重視している課題についてご選択ください（最大3つまで複数選択可）

- 顧客ニーズの把握  顧客管理体制の整備  顧客認知の拡大  販売チャネルの整備  営業人員のスキルアップ  プライシング  
 業務プロセスの効率化  商品企画・商品開発体制の整備  その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

財務戦略に関して重視している課題についてご選択ください（最大2つまで複数選択可）

- 資金調達スキーム  経理・決算処理  管理会計  税務  金融商品・投資方法  会計基準変更への対応  
 業務プロセスの効率化  その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

情報システムの整備を検討している機能領域についてご選択ください（最大3つまで複数選択可）

- 研究開発  生産  物流（購買含む）  営業  管理顧客  総務  
 経理（管理会計含む）  人事  その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

## 経営組織について

重点的に検討している経営組織テーマについてご回答ください（複数選択可）

- 各機能別部門の組織再編・新組織立ち上げ\*1  持株会社制への移行  子会社再編・統合  検討した経営組織テーマはない

\*1 「各機能別部門の組織再編・新組織立ち上げ」を選択された企業様

▶対象となる組織についてご選択ください（最大3つまで複数選択可）

- 研究開発  生産  物流（購買含む）  マーケティング  営業  技術サポート  
 総務  経理  人事  システム

## 経営管理について

重点的に検討している経営管理テーマについてご回答ください (最大3つまで複数選択可)

- 業務プロセスの統合・簡素化 (BPR, アウトソーシング含む)  組織業績管理制度の構築  経営管理基盤の構築  
 リスクマネジメント体制の構築  ガバナンス体制の構築  
 その他 (具体的に )  検討した経営管理テーマはない

最も業務プロセスを改善すべきと考えている機能についてご選択ください (最大3つまで複数選択可)

- 研究開発  生産(プログラミング含む)  物流(購買含む)  マーケティング  営業  技術サポート  総務  
 経理(管理会計含む)  人事管理  設備運用・保守  その他( )

現在アウトソースを行っている業務についてご選択ください (最大3つまで複数選択可)

- 研究開発  生産(プログラミング含む)  物流(購買含む)  マーケティング  営業  技術サポート  総務  
 経理(管理会計含む)  人事管理  設備運用・保守  その他( )

今後アウトソースを行ってよいと考える業務についてご選択ください (最大3つまで複数選択可)

- 研究開発  生産(プログラミング含む)  物流(購買含む)  マーケティング  営業  技術サポート  総務  
 経理(管理会計含む)  人事管理  設備運用・保守  その他( )

リスクマネジメントに関して重視している課題についてご選択ください (最大2つまで複数選択可)

- 事業リスク回避  市場リスク回避  信用リスク回避  オペレーショナルリスク回避  事業継続計画策定  
 その他(具体的に )

ガバナンスに関して重視している課題についてご選択ください (最大2つまで複数選択可)

- コンプライアンス  内部監査  内部統制  会計基準変更対応  
 その他(具体的に )

## 外部プロフェッショナルファームの活用について

外部プロフェッショナルファーム(監査法人・税理士法人・経営コンサルティング会社等)を活用した経験はありますか

- ある\*1  ない

\*1 「ある」を選択された企業様

▶外部プロフェッショナルファームの活用によりどのような成果が得られたかにつきご回答ください

- 活用分野における客観的情報の詳細把握・ノウハウの獲得ができた  
 ノウハウが社内業務に落としこまれ、自社の内部資源のみで活用分野に関する取組を行えるようになった  
 顧客、サプライヤー、機関投資家等、外部利害関係者との接点を増加させることができた  
 外部利害関係者、従業員から見た社内意思決定プロセスの透明性を増すことができた  
 その他 (具体的に )  
 特になし

今後の外部プロフェッショナルファームの活用に関し積極的な方針を有していますか

- 積極的に活用したい  機会があれば活用したい  あまり活用したくない  全く活用したくない

下記の文章にご同意いただける場合は、ご署名(サイン)をお願いいたします。

本応募フォームに記入した情報が正確であることをここに誓うとともに、Fast50/Fast500受賞企業になった場合、Fastプログラムが当社のホームページをwww.tohatsu.com/fast50 ならびに www.deloitte.com/ にリンクすること、当社の収益成長率を公表すること、また、この応募フォームに記載した個人情報をランキング、レポート、本プログラム運営のために利用することに同意します。未上場の場合は、直近1年の監査報告書のコピーおよび、直近3年の税務申告書、または計算書類の売上の箇所のコピーを連絡先へ送付します。

応募日： \_\_\_\_\_

CEO/社長 サイン： \_\_\_\_\_

ご応募をいただきありがとうございます。

\* 応募後1週間を経過しても応募受付案内が届かない場合は、お手数ですが右記連絡先までご連絡ください。

連絡先  
〒100-0005  
東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル  
有限責任監査法人トーマツ  
テクノロジー Fast50 Fast500 日本事務局  
Tel: 080-3303-7703 Fax: 050-3032-6711  
Email: fast50@tohatsu.co.jp

トーマツグループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファーム各社(有限責任監査法人トーマツおよび税理士法人トーマツ、ならびにそれぞれの関係会社)の総称です。トーマツグループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各社がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザーサービス等を提供しております。また、国内約40都市に約7,000名の専門家(公認会計士、税理士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はトーマツグループWebサイト([www.tohmatsu.com](http://www.tohmatsu.com))をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は監査、税務、コンサルティングおよびファイナンシャル アドバイザーサービスをさまざまな業種の上場・非上場クライアントに提供しています。全世界150か国を超えるメンバーファームのネットワークで、ワールドクラスの品質と地域に対する深い専門知識により、いかなる場所でもクライアントの発展を支援しています。デロイトの約170,000人におよぶ人材は“standard of excellence”となることを目指しています。

Deloitte(デロイト)とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)およびそのネットワーク組織を構成するメンバーファームのひとつあるいは複数指します。デロイト トウシュ トーマツ リミテッドおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。その法的な構成についての詳細は[www.tohmatsu.com/deloitte/](http://www.tohmatsu.com/deloitte/)をご覧ください。